News Release
報道関係者各位

武蔵大学
MUSASHI UNIVERSITY
ゼミの武蔵
知の融合、新たな価値の創造

2026 年 9 月 4 日

「ゼミの武蔵」の高大連携

武蔵大学と文化学園大学杉並中学・高等学校が 高大接続・高大連携に関する協定を締結

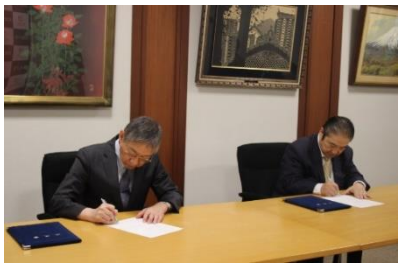
武蔵大学（東京都練馬区／学長 髙橋徳行）と、文化学園大学杉並中学・高等学校（東京都杉並区／校長 青井静男）は、高大接続・高大連携に関する協定を締結しました。
協定の目的は、相互の連携により学校教育の充実及び発展、人材育成等に寄与することです。
9 月 1 日に武蔵大学で行われた締結式では、文化学園大学杉並中学・高等学校の青井静男校長と本学 髙橋徳行学長が協定書に署名し、今後の高大接続・高大連携に向けて意見交換が行われました。

文化学園大学杉並中学・高等学校との協定に基づく連携事項

主な連携内容は次の通りです。

（１）教育・研究に関すること
（２）「総合的な探究の時間」や「ゼミナール」等における学習支援に関すること
（３）授業、実習及び入学者選抜等の高大接続・高大連携の円滑な推進に関すること
（４）教育・研究、進路についての情報交換、交流等に関すること

文化学園大学杉並中学・高等学校が推進する「教科の枠にとらわれない課題解決型学習 STEAM 教育」と武蔵大学が推進する「専門知を補完する幅広い総合知と実践力が身につくリベラルアーツ＆サイエンスの学び」との連携を基軸に、高校生一人ひとりのキャリア形成や将来の有為な人材育成に資するよう連携を強化します。なかでも、文化学園大学杉並中学・高等学校が展開する「日本とカナダの 2 つのカリキュラムを学ぶダブルディプロマ（通称 DD）コース」と武蔵大学国際教養学部が展開する「ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（通称 PDP）」との連携を強化することで中学、高校、大学と 10 年間の一貫した国際教育を実現し、高い英語力と教養、そして専門知を身につけた世界で活躍するグローバル人材育成を目指します。


<協定式の様子>

<(左から) 文化学園大学杉並中学・高等学校青井校長、武蔵大学髙橋学長>

<(左から) 文化学園大学杉並中学・高等学校篠塚進路指導部長、 (同校)石原事務長、(同校)相澤常務理事、(同校)松谷理事長、(同校)青井校長。武蔵大学髙橋学長、鈴木国際教養学部長、徳永アドミッションセンター長>

文化学園大学杉並中学・高等学校

学校法人文化学園を母体とする、東京都杉並区阿佐谷南の私立中高一貫校。1926 年創立、2018 年度から男女共学化。教科の枠にとらわれない課題解決型学習（STEAM 教育）を基軸に据え、高校は進学・特進・ダブルディプロマ（DD）・イノベーションリーダーズ（IL）の 4 コース制。DD コースは、カナダ BC 州公認の Bunka Suginami Canadian International School（BSCIS）を併設し、日本とカナダの高等学校に同時に在籍して両国の卒業資格を取得できる、日本で初めて認可された仕組みである。数学や理科も英語で学び、英語で考え発信する力を養う。2022 年には中学にも DD コースを設け、6 年間の国際教育を実現した。2026 年度に開設した IL コースは、探究を学びの中心に据え、アントレプレナーシップやデザイン思考等の学校設定科目を配置。人文社会・工学・自然科学・人間科学の分野選択と卒業研究を通じて、領域を越えて課題を解決する力を育てる。

建学の精神「感動の教育」

育てたい生徒像

・粘り強く努力する生徒
・柔軟な思考と知的好奇心を持つ生徒
・他者と協働し高め合う生徒

―報道関係者問い合わせ先―
武蔵大学 広報課 担当:増田・丹野（ますだ・たんの）
TEL:03-5984-3813 E-mail:pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学　日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

2027 年 4 月には、データサイエンス系の新専攻として社会学部に「情報社会デザイン専攻」、国際教養学部に「ビジネスデータサイエンス専攻」の設置を予定している。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 髙橋 徳行　〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1